

平成29年度 第11回教育研究評議会議事要録

日 時 平成30年3月7日（水）14:00～15:40
場 所 事務局第1会議室
出席者 三村学長，尾崎理事，太田理事，袖山理事，影山理事，佐川人文社会科学部長，生越教育学部長，折山理学部長，馬場工学部長，久留主農学部長，栗原全学教育機構長，松坂評議員，高橋図書館長，田中評議員，荒川評議員，小野寺評議員，田内評議員，吉田評議員，増澤評議員，伊藤評議員，中石評議員，後藤評議員

議 題

審議事項

- 1 平成30年度茨城大学予算について
- 2 平成30年度国立大学法人茨城大学年度計画について
- 3 広域水圏環境科学教育研究センターの共同利用拠点機能の強化に係る「広域水圏環境科学教育研究センター拠点プロジェクト」の継続について
- 4 教員の任期に関する規程の一部改正について
- 5 「国立大学法人茨城大学組織規則」及び「茨城大学の学野及び講座に関する規程」の一部改正について
- 6 茨城大学工学部及び大学院理工学研究科規程の一部改正について
- 7 教員の休職について
- 8 学生の懲戒処分について
- 9 その他

報告事項

- 1 教員の人事について
- 2 茨城大学と地方公共団体（常陸大宮市）との間における人材育成（入学料不徴収による社会人の受入）の実施及び覚書の締結について
- 3 平成30年度「茨城大学大学院生国際会議挑戦プロジェクト（国際会議発表支援）」公募要領の改訂について
- 4 学生の自殺防止対策の実施について
- 5 平成30年度運営費交付金等の概要について
- 6 第17回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦2018）への本学の対応について
- 7 その他

議 事 概 要

I 審議事項

- 1 平成30年度茨城大学予算について
学長から，審議願いたい旨の提案があり，財務課長から資料1に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

【主な意見】

- 今後は入試広報をより強化することが重要であり，アドミッションセンターでの広報では行き届かないようなところを学部でフォローするための旅費を充実させていただきたい。
- 授業用デジタルコンテンツの作成ツールやコンピュータ援用授業などの新し

い教育方法について、全学的な指針策定の検討を行っていただきたい。

2 平成30年度国立大学法人茨城大学年度計画について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、横木大学戦略・IR室長から資料2に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

○ 工学部ではアドバイザーボードによるカリキュラムの点検評価は他学部とは異なり難しいので、文言変更の検討をお願いしたい。

3 広域水圏環境科学教育研究センターの共同利用拠点機能の強化に係る「広域水圏環境科学教育研究センター拠点プロジェクト」の継続について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、桑原広域水圏環境科学教育研究センター長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

4 教員の任期に関する規程の一部改正について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、人事労務課長から資料4に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

5 「国立大学法人茨城大学組織規則」及び「茨城大学の学野及び講座に関する規程」の一部改正について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、総務課長及び工学部長から資料5に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

6 茨城大学工学部及び大学院理工学研究科規程の一部改正について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、工学部長から資料6に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

7 教員の休職について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、工学部長から資料7に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

8 学生の懲戒処分について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、太田理事及び教育学部長、農学部長から資料13に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

○ 試験に関する不正の注意喚起は入学時や試験時に行っているが、卒論等に絡むものについても注意喚起を行うことが必要である。

6 その他

・次期執行部の体制（案）について

学長から、資料その他1に基づき現時点での案として説明があった。

・リカレント教育の体系化について

学長から、机上配布資料に基づき説明があり、3月に行われる各学部のアドバイザーボードにおいて、どの分野でどのような内容を行うべきかなどの要望を聞いていただきたい旨の依頼があった。

II 報告事項

- 1 教員の人事について
学長から、資料8に基づき報告があった。
- 2 茨城大学と地方公共団体（常陸大宮市）との間における人材育成（入学料不徴収による社会人の受入）の実施及び覚書の締結について
太田理事から、資料9に基づき報告があった。
- 3 平成30年度「茨城大学大学院生国際会議挑戦プロジェクト（国際会議発表支援）」公募要領の改訂について
太田理事から、資料10に基づき報告があった。
- 4 学生の自殺防止対策の実施について
学務部長から、資料11に基づき報告があった。
- 5 平成30年度運営費交付金等の概要について
財務課長から、資料12に基づき報告があった。
- 6 第17回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦2018）への本学の対応について
太田理事から、資料14に基づき報告があった。
- 7 その他
なし

III 監事からの意見

- ・ 学生の懲戒処分について、とても残念な不正行為が行われた。今後はこのようなことが起こらないように未然防止をお願いしたい。また、処分決定後は2週間学内に公示されるとのことで、学生にとって厳しい措置がなされるが、処分後の学生のケアにも配慮していただきながら、入学した学生が間違いを犯してしまっても卒業に向けて頑張る学生生活を送れるように配慮していただきたい。

IV その他

次回 教育研究評議会開催

3月27日（火） 14時00分から